

2024年7月12日

## 「茨城県内主要企業の経営動向調査結果（2024年4～6月期速報）」について

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）の子会社である常陽産業研究所（代表取締役社長 大森 範久）は、このたび、「茨城県内主要企業の経営動向調査結果（2024年4～6月期速報）」をとりまとめましたので、その結果を下記のとおりお知らせいたします。

当社は、地域のシンクタンクとして各種調査研究および総合金融サービスの提供を通じ、今後とも、地域の課題解決のためのさまざまな情報発信および取り組みを展開し、地域の成長と活性化に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 調査結果

茨城県内企業における全産業ベースの自社業況総合判断DIは、「悪化」超19.1%と前期比11.5ポイント（以下、pt）低下しました。業種別にみると、製造業は同9.8pt低下、非製造業は同12.5pt低下しています。

製造業は、海外経済の減速、供給制約の残存など様々な要因から生産・受注が低迷したほか、価格転嫁も課題となって、景況感が悪化しました。非製造業は、コロナ禍脱却に伴う人の流れの活発化が好材料となったものの、物価高による消費マインドの低下や人手不足等が景況感を下押ししたとみられます。なお、調査結果の詳細は別紙を参照してください。

#### 2. 調査の特徴

本調査は、1970年以降50年以上にわたり、四半期ごとの定期調査として実施しているものです。従業員数300人以上の大企業から30人未満の企業まで、茨城県内企業を幅広く調査対象としています。今回の調査期間は2024年6月3日～24日、有効回答数は206社（製造業89社、非製造業117社）でした。

以上

本件に対するご照会は、下記までお願いいたします  
常陽産業研究所 地域研究センター  
茂木・荒澤 029-233-6735

## 概況 自社業況総合判断DIは全産業で2期連続の悪化

### — 海外経済の減速やコスト高などが、県内企業の景況感を下押し —

#### 今回調査の概要

2024年4～6月期の県内企業の景況感を表す自社業況総合判断DIは、全産業ベースで「悪化」超19.1%と前期(2024年1～3月期)調査の同7.6%から11.5pt低下した(図表1)。

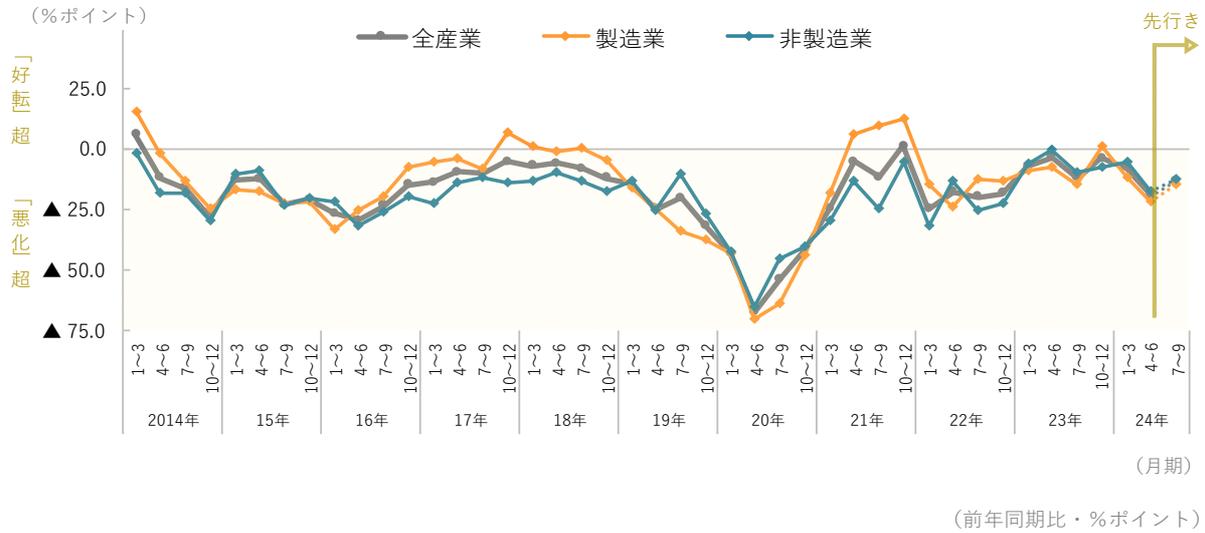
業種別にみると、製造業は「悪化」超21.4%と、前期から9.8pt低下した。内訳をみると、その他業種が上昇した一方、素材業種、加工業種が低下している(図表2)。非製造業は「悪化」超17.4%と、前期から12.5pt低下した。内訳をみると、建設業、小売業が上昇したものの、卸売業、運輸・倉庫業、(宿泊・飲食業などを含む)その他業種が低下している(図表2)。なお、企業規模別では、従業員数30人未満と100～299人が大幅低下、30～99人と300人以上が概ね横ばいだった(図表3)。

業績面の指標を業種別にみると、製造業では、生産判断DIが「減少」超22.4%と前期比4.8pt低下、受注判断DIが「減少」超20.7%と同3.1pt低下している(図表4)。一部の企業からは、「新型部品の立上げで売上が増加傾向(プラスチック製品)」、「インバウンドが増え、菓子需要が高まっている(食料品)」といった明るい声が聞かれるものの、「半導体不足時の過剰在庫の調整が半年以上上引している(プラスチック製品等)」、「中国経済の減速により、業界全体として需要が低迷(電子部品・デバイス)」、「企業のコストが増加する中、建築物の発注控えがおきている(金属製品)」など、生産・受注が悪化したとの声が目立つ。4～6月期は、海外経済の減速、供給制約の残存など様々な要因から、業況が低迷した企業が少なくなかったとみられる。また、仕入価格判断DIが「上昇」超60.9%と前期から横ばい(0.2pt上昇)であるのに対し、販売価格判断DIは同29.0%と前期比6.7pt低下した。仕入価格のみならず、人件費を含む様々なコストが上昇傾向にある中、価格転嫁も大きな課題となって、製造業の景況感が悪化したとみられる。

非製造業では、売上判断DIが「減少」超9.5%と、前期から3.2pt低下した(図表4)。企業からは、「消費行動が活発で、客数の増加傾向が続いている(小売業)」、「予約数が増加した(ゴルフ場経営)」など人の流れの活発化を指摘する声の一方で、「価格転嫁の結果、販売数量が減少した(卸売業:家具)」、「物価高で客数の減少が予想される(小売業)」といった声も多く、物価高を受けた消費マインドの低下が、引き続き大きな課題となっている様子がうかがえる。また、「仕入先の職人が給与水準の高い会社に移り、品不足になった(小売業:陶器等)」、「人材難で新規受注が困難になる懸念がある(施設管理業)」、「認証不正等を受けメーカーが生産停止となり、当社への供給が減少している(小売業:乗用車)」など、人手不足やサプライチェーンの問題をあげる声も多く聞かれた。

次期(2024年7～9月期)の自社業況総合判断DIは、全産業で「悪化」超13.3%と今期から5.8pt上昇し、業種別では、製造業が同14.8%と6.6pt上昇、非製造業が同12.1%と5.3pt上昇する見通しとなっている(図表1)。7～9月期は、賃上げや賞与の増額等による消費マインドの改善が期待される一方で、前期までと同様、海外経済の減速、コスト高・価格転嫁難による企業収益の悪化、実質賃金の上昇を上回る物価高、人手不足によるモノ・サービス等の供給制約などが、景況感を下押しする懸念がある。これらを踏まえ、先行きは、海外経済の動向、金融・為替市場等の動向、国内の物価・賃金の動向などを注視する必要があるだろう。

図表1 自社業況総合判断 DI の推移



業種	2023年				2024年			
	1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	1~3月期	4~6月期	前回調査 時点の予測	7~9月期 予測
全産業	▲ 7.1	▲ 3.3	▲ 11.7	▲ 3.5	▲ 7.6	▲ 19.1	▲ 4.8	▲ 13.3
製造業	▲ 9.0	▲ 7.4	▲ 14.3	1.2	▲ 11.6	▲ 21.4	▲ 3.6	▲ 14.8
非製造業	▲ 5.7	0.0	▲ 9.8	▲ 7.1	▲ 4.9	▲ 17.4	▲ 5.8	▲ 12.1

※自社業況総合判断DI：「好転」回答企業割合－「悪化」回答企業割合

図表2 自社業況総合判断 DI の推移（業種別）

(前年同期比・%ポイント)

	2023年				2024年		
	1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	1~3月期	4~6月期	7~9月期 予測
全産業	▲ 7.1	▲ 3.3	▲ 11.7	▲ 3.5	▲ 7.6	▲ 19.1	▲ 13.3
製造業	▲ 9.0	▲ 7.4	▲ 14.3	1.2	▲ 11.6	▲ 21.4	▲ 14.8
素材業種	▲ 12.5	0.0	▲ 71.4	▲ 37.5	▲ 20.0	▲ 22.2	▲ 22.2
加工業種	▲ 10.9	▲ 6.4	▲ 17.4	7.9	0.0	▲ 30.2	▲ 16.2
その他業種	▲ 6.5	▲ 10.5	0.0	2.6	▲ 21.9	▲ 10.8	▲ 11.1
非製造業	▲ 5.7	0.0	▲ 9.8	▲ 7.1	▲ 4.9	▲ 17.4	▲ 12.1
建設	▲ 17.3	▲ 3.5	0.0	▲ 3.5	▲ 3.0	3.7	3.7
卸売	▲ 11.1	▲ 27.8	▲ 16.6	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 55.6	▲ 44.4
小売	▲ 4.0	0.0	▲ 18.2	▲ 33.3	▲ 27.3	▲ 16.7	▲ 16.6
運輸・倉庫	0.0	10.0	▲ 54.5	▲ 36.4	▲ 9.1	▲ 36.4	▲ 27.3
その他業種	2.4	12.5	2.3	15.0	13.2	▲ 9.8	▲ 2.4

※自社業況総合判断DI：「好転」回答企業割合－「悪化」回答企業割合

図表3 自社業況総合判断DIの推移（企業規模別）

（前年同期比・%ポイント）

従業員数	2023年				2024年		
	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期 予測
全産業	▲ 7.1	▲ 3.3	▲ 11.7	▲ 3.5	▲ 7.6	▲ 19.1	▲ 13.3
30人未満	▲ 10.5	▲ 14.5	▲ 16.5	▲ 22.6	▲ 8.9	▲ 29.3	▲ 16.9
30～99人	▲ 16.0	▲ 1.2	▲ 14.2	▲ 8.2	▲ 24.3	▲ 23.2	▲ 18.8
100～299人	▲ 2.4	▲ 2.5	▲ 18.0	17.1	16.6	▲ 13.7	▲ 13.6
300人以上	17.2	19.3	13.8	25.0	6.6	7.7	12.0

※自社業況総合判断DI：「好転」回答企業割合－「悪化」回答企業割合

図表4 自社業況総合判断以外の主なDIの推移

（前年同期比、前期比・%ポイント）

項目	業種	2023年				2024年		
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期 予測
国内景気判断DI （「好転」－「悪化」）	全産業	▲ 9.7	10.7	2.8	1.5	8.7	▲ 9.3	▲ 11.9
	製造業	▲ 13.1	0.0	2.2	4.8	4.7	▲ 5.6	▲ 10.3
	非製造業	▲ 7.2	19.0	3.2	▲ 0.9	11.5	▲ 12.1	▲ 13.0
生産DI （「増加」－「減少」）	製造業	▲ 11.2	▲ 12.6	▲ 19.8	2.4	▲ 17.6	▲ 22.4	▲ 9.1
受注DI （「増加」－「減少」）	製造業	▲ 10.2	▲ 7.5	▲ 15.2	2.4	▲ 17.6	▲ 20.7	▲ 11.5
売上（出荷）DI （「増加」－「減少」）	全産業	0.9	0.4	▲ 9.0	1.1	▲ 9.1	▲ 11.4	▲ 5.7
	製造業	▲ 7.3	1.1	▲ 11.0	7.1	▲ 13.0	▲ 13.6	▲ 4.6
	非製造業	7.7	0.0	▲ 7.6	▲ 3.7	▲ 6.3	▲ 9.5	▲ 6.7
仕入価格DI （「上昇」－「低下」）	全産業	73.6	60.9	56.8	56.4	54.9	59.8	55.3
	製造業	77.3	63.8	46.8	57.6	60.7	60.9	60.5
	非製造業	70.8	58.5	64.5	55.3	50.9	58.9	51.4
販売価格DI （「上昇」－「低下」）	全産業	40.8	40.0	33.1	34.5	32.3	31.1	28.0
	製造業	44.9	39.8	28.3	35.3	35.7	29.0	23.6
	非製造業	37.5	40.2	37.0	33.9	29.9	32.8	31.5
経常利益DI （「増加」－「減少」）	全産業	▲ 19.0	▲ 13.5	▲ 17.0	▲ 7.6	▲ 16.5	▲ 20.8	▲ 22.5
	製造業	▲ 28.6	▲ 19.3	▲ 19.6	▲ 2.3	▲ 23.6	▲ 24.2	▲ 20.9
	非製造業	▲ 11.4	▲ 9.0	▲ 15.0	▲ 11.4	▲ 11.6	▲ 18.3	▲ 23.7

※DIは前年同期比、ただし仕入価格・販売価格は前期比

以上

茨城県内主要企業の経営動向調査結果(速報)

2024年7月12日  
株式会社 常陽産業研究所

項目	業種	2021			2022			2023				2024					概況				
		4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	(前期比)	1~3時点 予想		(予想比)	7~9 予想	(今期比)	
国内景気	国内景気判断DI (「好転」-「悪化」)	全産業	▲ 18.4	▲ 20.2	5.0	▲ 29.4	▲ 15.7	▲ 27.1	▲ 23.0	▲ 9.7	10.7	2.8	1.5	8.7	▲ 9.3	(▲18.0)	9.2	(▲18.5)	▲ 11.9	(▲2.6)	製造業は前期比10ポイント低下し、非製造業は同24ポイント低下した。先行きは、製造業で5ポイント低下、非製造業で横ばい(-)となる見通し。
	製造業	▲ 3.1	▲ 4.3	17.2	▲ 24.1	▲ 19.8	▲ 18.0	▲ 16.9	▲ 13.1	0.0	2.2	4.8	4.7	▲ 5.6	(▲10.3)	10.7	(▲16.3)	▲ 10.3	(▲4.7)		
	非製造業	▲ 29.1	▲ 30.4	▲ 2.2	▲ 33.1	▲ 12.8	▲ 34.1	▲ 27.9	▲ 7.2	19.0	3.2	▲ 0.9	11.5	▲ 12.1	(▲23.6)	8.2	(▲20.3)	▲ 13.0	(▲0.9)		
業界景気	業界景気判断DI (「好転」-「悪化」)	全産業	▲ 9.1	▲ 16.0	▲ 4.2	▲ 25.5	▲ 17.5	▲ 21.1	▲ 22.7	▲ 10.6	▲ 6.9	▲ 14.0	▲ 5.5	▲ 9.2	▲ 17.3	(▲8.1)	▲ 7.8	(▲9.5)	▲ 15.0	(2.3)	製造業は前期比5ポイント低下し、非製造業は同10ポイント低下した。先行きは、製造業で4ポイント上昇、非製造業で横ばい(+)となる見通し。
	製造業	4.0	2.2	10.0	▲ 18.0	▲ 25.0	▲ 21.3	▲ 22.3	▲ 15.0	▲ 12.7	▲ 21.7	▲ 2.4	▲ 16.3	▲ 21.4	(▲5.1)	▲ 7.1	(▲14.3)	▲ 17.3	(4.1)		
	非製造業	▲ 18.3	▲ 27.6	▲ 12.6	▲ 30.4	▲ 12.2	▲ 21.0	▲ 22.9	▲ 7.1	▲ 2.4	▲ 8.2	▲ 7.9	▲ 4.1	▲ 14.1	(▲10.0)	▲ 8.2	(▲5.9)	▲ 13.2	(0.9)		
自社業況	自社業況総合判断DI (「好転」-「悪化」)	全産業	▲ 5.0	▲ 11.3	1.4	▲ 24.6	▲ 17.4	▲ 19.5	▲ 18.1	▲ 7.1	▲ 3.3	▲ 11.7	▲ 3.5	▲ 7.6	▲ 19.1	(▲11.5)	▲ 4.8	(▲14.3)	▲ 13.3	(5.8)	製造業は前期比10ポイント低下し、非製造業は同13ポイント低下した。先行きは、製造業で7ポイント上昇、非製造業で5ポイント上昇する見通し。
	製造業	6.1	9.6	12.5	▲ 14.6	▲ 24.0	▲ 12.4	▲ 12.8	▲ 9.0	▲ 7.4	▲ 14.3	1.2	▲ 11.6	▲ 21.4	(▲9.8)	▲ 3.6	(▲17.8)	▲ 14.8	(6.6)		
	非製造業	▲ 12.7	▲ 24.6	▲ 5.2	▲ 31.2	▲ 12.8	▲ 25.0	▲ 22.4	▲ 5.7	0.0	▲ 9.8	▲ 7.1	▲ 4.9	▲ 17.4	(▲12.5)	▲ 5.8	(▲11.6)	▲ 12.1	(5.3)		
売上(出荷)	売上(出荷)DI (「増加」-「減少」)	全産業	2.1	▲ 8.2	6.3	▲ 17.2	▲ 9.3	▲ 5.5	4.8	0.9	0.4	▲ 9.0	1.1	▲ 9.1	▲ 11.4	(▲2.3)	▲ 5.1	(▲6.3)	▲ 5.7	(5.7)	製造業は前期から横ばい(-)、非製造業は前期比3ポイント低下した。先行きは、製造業で9ポイント上昇、非製造業で概ね横ばい(+)となる見通し。
	製造業	11.1	12.9	14.8	▲ 13.3	▲ 14.7	8.0	12.7	▲ 7.3	1.1	▲ 11.0	7.1	▲ 13.0	▲ 13.6	(▲0.6)	▲ 7.2	(▲6.4)	▲ 4.6	(9.0)		
	非製造業	▲ 4.4	▲ 22.0	0.8	▲ 20.0	▲ 5.4	▲ 16.2	▲ 1.7	7.7	0.0	▲ 7.6	▲ 3.7	▲ 6.3	▲ 9.5	(▲3.2)	▲ 3.6	(▲5.9)	▲ 6.7	(2.8)		
生産	生産DI (「増加」-「減少」)	製造業	10.0	14.2	11.0	▲ 16.9	▲ 16.8	7.9	11.7	▲ 11.2	▲ 12.6	▲ 19.8	2.4	▲ 17.6	▲ 22.4	(▲4.8)	▲ 10.8	(▲11.6)	▲ 9.1	(13.3)	前期から5ポイント低下した。先行きは13ポイント上昇する見通し。
受注	受注DI (「増加」-「減少」)	製造業	10.0	10.7	9.7	▲ 7.2	▲ 10.6	2.3	10.7	▲ 10.2	▲ 7.5	▲ 15.2	2.4	▲ 17.6	▲ 20.7	(▲3.1)	▲ 13.2	(▲7.5)	▲ 11.5	(9.2)	前期から3ポイント低下した。先行きは9ポイント上昇する見通し。
操業率	操業率DI (「増加」-「減少」)	製造業	13.3	10.9	6.1	▲ 13.2	▲ 7.3	3.4	7.4	▲ 6.0	▲ 7.4	▲ 14.4	▲ 6.9	▲ 16.2	▲ 19.1	(▲2.9)	▲ 13.1	(▲6.0)	▲ 16.1	(3.0)	前期から概ね横ばい(-)となった。先行きは3ポイント上昇する見通し。
在庫	製品在庫DI (「過剰」-「不足」)	製造業	18.0	8.8	3.7	10.0	17.0	20.0	10.8	11.4	20.5	18.9	16.7	12.1	11.5	(▲0.6)	3.7	(7.8)	11.8	(0.3)	前期から横ばい(-)だった。先行きは横ばい(+)となる見通し。
販売価格	販売価格DI (「上昇」-「低下」)	全産業	7.4	8.7	17.0	19.3	29.8	35.8	44.3	40.8	40.0	33.1	34.5	32.3	31.1	(▲1.2)	30.7	(0.4)	28.0	(▲3.1)	製造業は前期比7ポイント低下し、非製造業は概ね横ばい(+)だった。先行きは、製造業で5ポイント低下し、非製造業で概ね横ばい(-)となる見通し。
	製造業	5.0	11.7	17.3	19.8	33.4	33.7	55.7	44.9	39.8	28.3	35.3	35.7	29.0	(▲6.7)	25.3	(3.7)	23.6	(▲5.4)		
	非製造業	9.0	6.6	16.8	19.0	27.2	37.7	35.1	37.5	40.2	37.0	33.9	29.9	32.8	(2.9)	34.5	(▲1.7)	31.5	(▲1.3)		
仕入価格	仕入価格DI (「上昇」-「低下」)	全産業	34.3	40.0	54.0	58.9	69.2	72.3	71.7	73.6	60.9	56.8	56.4	54.9	59.8	(4.9)	49.0	(10.8)	55.3	(▲4.5)	製造業は前期から横ばい(+)、非製造業は前期比8ポイント上昇した。先行きは、製造業で横ばい(-)、非製造業で8ポイント低下する見通し。
	製造業	42.4	55.3	71.6	75.9	79.2	80.9	79.0	77.3	63.8	46.8	57.6	60.7	60.9	(0.2)	49.4	(11.5)	60.5	(▲0.4)		
	非製造業	28.4	29.4	43.1	47.0	61.9	65.6	65.8	70.8	58.5	64.5	55.3	50.9	58.9	(8.0)	48.8	(10.1)	51.4	(▲7.5)		
経常利益	経常利益DI (「増加」-「減少」)	全産業	▲ 8.0	▲ 11.1	▲ 5.1	▲ 22.7	▲ 24.0	▲ 21.7	▲ 20.7	▲ 19.0	▲ 13.5	▲ 17.0	▲ 7.6	▲ 16.5	▲ 20.8	(▲4.3)	▲ 10.9	(▲9.9)	▲ 22.5	(▲1.7)	製造業は前期から横ばい(-)、非製造業は前期比7ポイント低下した。先行きは、製造業で3ポイント上昇し、非製造業で同5ポイント低下する見通し。
	製造業	0.0	2.2	▲ 1.2	▲ 19.5	▲ 36.5	▲ 24.8	▲ 16.8	▲ 28.6	▲ 19.3	▲ 19.6	▲ 2.3	▲ 23.6	▲ 24.2	(▲0.6)	▲ 12.3	(▲11.9)	▲ 20.9	(3.3)		
	非製造業	▲ 13.5	▲ 19.7	▲ 7.4	▲ 24.8	▲ 15.4	▲ 18.8	▲ 23.7	▲ 11.4	▲ 9.0	▲ 15.0	▲ 11.4	▲ 11.6	▲ 18.3	(▲6.7)	▲ 9.9	(▲8.4)	▲ 23.7	(▲5.4)		
雇用	雇用判断DI (「増加」-「減少」)	全産業	1.6	▲ 7.1	▲ 0.5	▲ 0.5	3.0	0.4	▲ 4.6	▲ 1.3	2.3	▲ 4.6	▲ 2.0	0.0	▲ 2.5	(▲2.5)	3.9	(▲6.4)	0.5	(3.0)	製造業は前期から概ね横ばい(-)、非製造業も概ね横ばい(-)だった。先行きは、製造業で横ばい(=)、非製造業で5ポイント上昇する見通し。
	製造業	2.0	▲ 5.3	2.5	▲ 7.2	3.1	1.1	3.2	▲ 4.1	1.1	1.1	▲ 7.0	2.4	0.0	(▲2.4)	9.6	(▲9.6)	0.0	(0.0)		
	非製造業	1.4	▲ 8.3	▲ 2.2	4.1	3.0	0.0	▲ 10.8	0.8	3.4	▲ 9.1	1.8	▲ 1.7	▲ 4.5	(▲2.8)	0.0	(▲4.5)	0.9	(5.4)		
資金繰り	資金繰り判断DI (「楽になった」-「苦しくなった」)	全産業	▲ 6.1	▲ 3.7	▲ 0.4	▲ 4.8	▲ 3.0	▲ 7.1	▲ 6.9	▲ 7.7	▲ 4.2	▲ 8.5	▲ 4.1	▲ 5.3	▲ 10.4	(▲5.1)	▲ 5.8	(▲4.6)	▲ 14.1	(▲3.7)	製造業は前期比6ポイント低下し、非製造業は同5ポイント低下した。先行きは、製造業で5ポイント低下し、非製造業で概ね横ばい(-)となる見通し。
	製造業	▲ 6.0	▲ 5.3	▲ 4.9	▲ 7.2	▲ 11.7	▲ 11.2	▲ 12.6	▲ 11.3	▲ 6.5	▲ 6.5	▲ 3.5	▲ 5.9	▲ 11.5	(▲5.6)	▲ 8.3	(▲3.2)	▲ 16.3	(▲4.8)		
	非製造業	▲ 6.3	▲ 2.8	2.3	▲ 3.2	2.9	▲ 4.2	▲ 2.5	▲ 4.8	▲ 2.5	▲ 9.9	▲ 4.5	▲ 4.9	▲ 9.6	(▲4.7)	▲ 4.1	(▲5.5)	▲ 12.4	(▲2.8)		
設備投資	設備投資 実施割合	全産業・実績 (6か月前計画)	53.3	57.6	59.5	55.3	53.0	60.0	52.9	(▲7.1)									54.9	(1.9)	当初計画(6か月前計画)と比べると、製造業は概ね横ばい(-)、非製造業は5ポイント低下した。前期実績(23年7~12月期)と比べると、製造業は3ポイント低下し、非製造業は10ポイント低下した。先行きは、製造業で4ポイント上昇し、非製造業で横ばい(=)となる見通し。
	製造業・実績 (6か月前計画)	62.0	63.4	62.5	60.0	51.6	59.3	56.2	(▲3.1)									60.7	(4.5)		
	非製造業・実績 (6か月前計画)	47.2	54.1	57.4	51.6	54.1	60.5	50.4	(▲10.1)									50.4	(0.0)		

<調査期日> 2024年6月時点(回答受付:6月3日~24日) ※DIは前年同期比、ただし販売価格・仕入価格・資金繰りは前期比 ※設備投資の実績は2024年1~6月期、先行きは2024年7~12月期 ※赤字は前期比マイナス  
 <調査対象> 463社 ※概況では、今期の前期比・次期の今期比等について、ポイント差が1.0未満のものを「横ばい」、1.0以上3.0未満のものを「概ね横ばい」と記載している  
 <有効回答> 206社(製造業89社、非製造業117社) (参考として、ポイント差がプラスの場合は(+)、マイナスの場合は(-)、0.0の場合は(=)を、「横ばい」・「概ね横ばい」の右側に記載)